

# 議 案 書

## 第 1 5 5 回 いわき市都市計画審議会

日時：令和 6 年 3 月 21 日（木）午前 10 時 00 分

場所：いわき市文化センター 3 階 大会議室

## 第 154 回 いわき市都市計画審議会の審議案件の結果報告

1 日 時 令和5年11月24日（金）午後1時30分

2 場 所 いわき市文化センター 3階 大会議室

3 議 事

<報告事項>

| 件 名                                   | 決定区分 |
|---------------------------------------|------|
| 第二次いわき都市計画道路網再編計画の検討状況について            | —    |
| いわき駅前周辺の中心市街地活性化に向けた歩行者中心の道路空間の創出について | —    |

第 155 回 いわき市都市計画審議会 議案

<附 議>

| 議案番号    | 件 名                               | 決定区分   | 頁 |
|---------|-----------------------------------|--------|---|
| 議案第 1 号 | いわき都市計画汚物処理場の変更について<br>(南部衛生センター) | いわき市決定 | 3 |

<諮 問>

| 議案番号    | 件 名                      | 決定区分 | 頁 |
|---------|--------------------------|------|---|
| 議案第 2 号 | 第二次いわき都市計画道路網再編計画の策定について | —    | 7 |

## いわき都市計画汚物処理場の変更（いわき市決定）

いわき都市計画汚物処理場中 1 号南部衛生センターを廃止する。

「区域は計画図表示のとおり」

### 理由

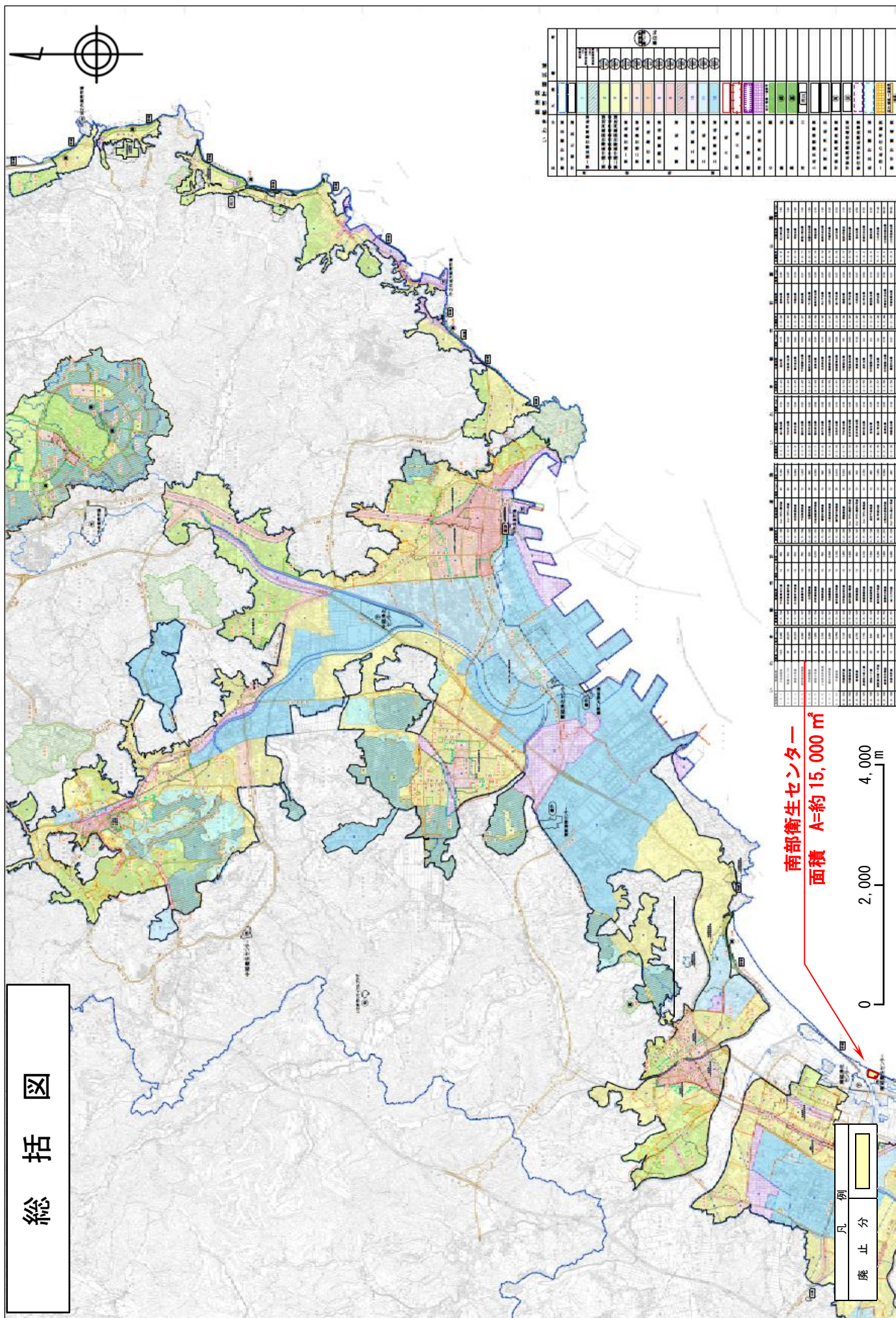
各家庭や事業所から排出される生活排水の処理については、下水処理場である浄化センターやし尿処理場である衛生センターにより、適正に処理されてきたところである。北部衛生センターの老朽化対策を契機として、統廃合を含めた施設の再編の検討を行い、「衛生センターの縮小と浄化センターの活用」を基本とした処理施設の考え方について整理を行った。

上記再編計画によって、汚物処理場である南部衛生センターが令和 4 年度末に処理機能を停止したことから、都市計画汚物処理場中 1 号南部衛生センターを廃止しようとするものである。

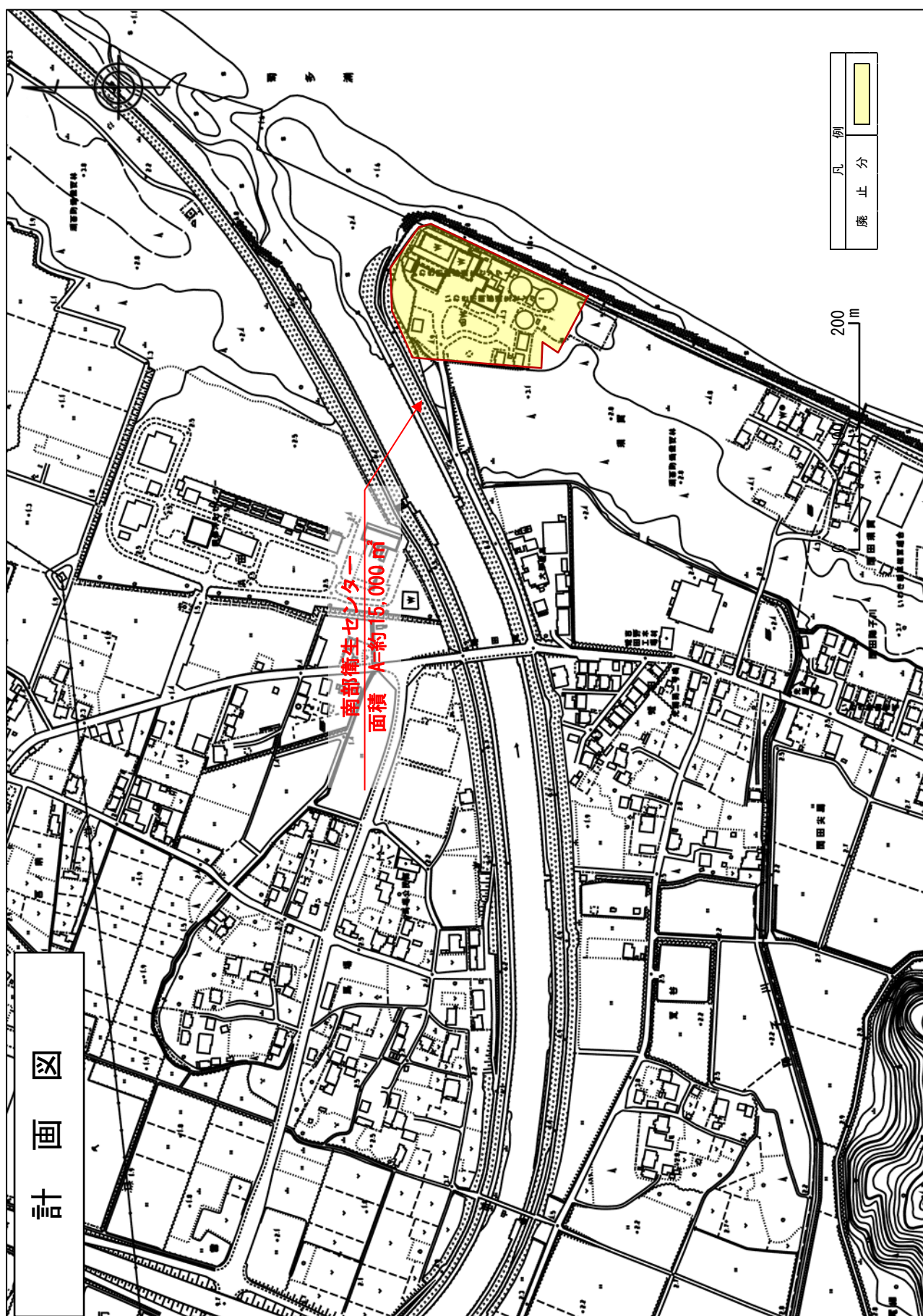
新旧対照表

|    |     |
|----|-----|
| 上段 | 変更前 |
| 下段 | 変更後 |

| 名称 |               | 位置            | 面積                           | 備考   |
|----|---------------|---------------|------------------------------|------|
| 番号 | 汚物処理場名        |               |                              |      |
| 1  | 南部衛生センター<br>— | いわき市錦町須賀<br>— | 約 15,000 m <sup>2</sup><br>— | (廃止) |







「第二次いわき都市計画道路網再編計画」の策定について

「第二次いわき都市計画道路網再編計画」について、次のとおり諮問する。

別紙「第二次いわき都市計画道路網再編計画」のとおり

理 由

本市における都市計画道路は、昭和 41 年のいわき市発足とともに計画決定したことに始まり、人口増加及び都市の拡大とともに都市計画決定（追加変更）されてきたが、都市計画決定から 20 年以上が経過してもなお整備に着手されない「長期未着手路線」が残存している状況であることから、本市では、平成 20 年に「いわき都市計画道路網再編計画」を策定し、長期未着手路線の見直しを行うとともに、重要性及び必要性の高い都市計画道路の整備を進めてきたところである。

その後、人口減少や超高齢社会の進展などの社会経済環境の変化や、東日本大震災の復興事業や市街地再開発事業などによる土地利用や交通ネットワークの変化、また本市の都市づくりの指針となる「第二次いわき市都市計画マスタープラン」及びいわき都市圏の交通施策の基本的な方針である「第二次いわき都市圏都市交通マスタープラン」の策定など、将来都市像が新たに設定されたことから、改めて都市計画道路の見直しが必要な状況となっている。

そのため、都市計画道路の重要性や必要性を再検証し、将来都市像を実現する望ましい都市計画道路網を示すため、新たに第二次計画として本案のとおり策定しようとするものである。